

(前頁から続く)
そして、給食の場は生徒同士、生徒と教師の貴重なコミュニケーションの場です。定時制高校5校の給食復活をするべきです。

また、県立高校職員室等への空調設備リース代20校分として4766万円が計上されています。職員室にエアコンを設置する前に生徒・教師の教育環境に取り組みべきです。いまだ普通教室にエアコンが設置されていない学校が22校あります。これまでの設置のように保護者の負担に頼るのは間違いです。教育環境の整備は県がすべき責任です。エアコン設置の有無は歴然とした教育環境の格差です。新年度普通教室への予算計

● 続く大型公共事業 業主導型県政 八ツ場ダム参画 から撤退を

人口減少が予想され、水需要も減少、水あまり状態が続くにもかかわらず八ツ場ダムありきの水政策です。2017年度、治水として建設負担金は12億7000万円。東京外郭環状道路、圏央道、北千葉道路への直轄事業負担金は県施工区間の事業費を合わせると100億8200万円に上ります。限られた財源の使い方としては相変わらず大型公共事業主導型です。

● 環境生活警察常任委員会から(2月2日開催)

● 県民の命・生活を守る警察署の耐震化に問題

1989年に行った調査によると倒壊または崩壊の危険性があるとされたのは県下39署のうち11署。現在まで4署の耐震補強工事が完了。2017年度予算で2署の耐震補強工事が予算計上。残るのは船橋東、成田、印西、茂原、富津の5警察署。警察署の耐震化が急がれます。

● 全く追いつかない 信号機設置要望

2015年度末現在の設置要望は987件。2016年度の

上はなし。

設置は60基。要望数と設置数が大きく隔たっています。いまのままでは何年待っても信号機のつかない通学路、自動車道路の存在が危険を招きます。

● 新井総合施設株式会社 君津環境整備センター 第Ⅲ期建設計画に関するボーリング調査を求めることについての請願審査

「平成の名水百選」に選定されている久留里には上総掘りの自噴井戸があります。水の豊富なおいしい水が街の中でどこでも手に入る街。建設がされれば久留里の上総掘り自噴井戸まで汚染されます。そのために、

行ってきました、見てきました オスプレイ整備拠点反対集会、アジア・アフリカ支援米の出発式、水上警察

昨年11月13日、オスプレイ整備拠点反対の集会。木更津陸上自衛隊駐屯地にオスプレイの整備拠点が地元の人々に一度も説明会を開くこともせず強引に防衛省によって押し進められました。12月13日には沖縄県においてオスプレイの墜落事故があり、地元の不安は高まっています。日本にオスプレイはいらない、千葉の空にオスプレイはいらない。1月27日、県庁前で食とみどり・水と環境を考える千葉県民会議の方々に、アジア・アフリカ支援米の出発式が行われました。1200キログラムのお米がアフリカのマリ共和国まで届けられるそうです。自分たちで作り、自分たちのお金で

処分場から久留里までのボーリング調査を行うよう事業者に行政指導をしてもらいたいとの請願です。請願は継続になりましたが、常任委員会として現地視察を行うことになりました。私は既に2月3日に現地(君津環境整備センター)に行っており、とてもなく広大な産業廃棄物の最終処分場でした。自然破壊と人間の生活の相容れない問題の深さを考えました。



2月3日 君津環境整備センターにて

届けるという取り組みです。当日は風が強い中のお米の出発式でした。2月22日、常任委員会後、水上警察を視察しました。海が身近にある千葉県を実感。2班に分かれて船にも乗せていただきました。



● 県議会議員の定数 自民党派が発議 流山市は定数2で変わらず

自民党派から出された議員定数の発議に反対しました。反対理由の1点目は、一票の格差を2.44倍としたことです。検討委員会の中で提出した他党派の案ではいずれも2倍を下回っていました。2点目は、県民の意見反映の場が全くない。県議会の議席は県民の議席です。数の力で押し切るのでは議会の機能を十分に果たしているとは言えず、定数への県民の理解は得られません。